

愛媛県における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	617,614,000	159,602,033	777,216,000	94%	新たな森林管理システム担い手 育成事業に活用
譲与額（円）	668,039,000	157,584,000	825,623,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林整備	101,037,067	101,037,067	「森林経営管理制度(新たな森林管理システム)」を 推進する市町等に対する支援
人材育成	担い手確保	59,826,733	58,564,966	大学と連携した市町職員に対する専門講座の実施、 新規林業就業者に対する給付金等の助成
木材利用	木造公共建築物の整備等			
	基金積立		0	森林環境譲与税積立基金
	合計	160,863,800	159,602,033	

■今後の実施計画

①森林管理支援センターによる市町支援

新たな森林管理システムの円滑な運用のため、市町等を支援する森林管理支援センターを(公財)愛媛の森林基金に委託して経営。

支援センターに職員7名を配置し、次の業務を実施。

- ・市町連携組織の運営支援（同組織へ常駐派遣）
- ・経営林、環境林の判断に係る助言・分析
- ・森林調査等現地業務全般に係る指導・支援
- ・集約化構想、権利集積配分一括計画の作成支援
- ・経営管理権集積計画案の作成支援
- ・切捨間伐等森林整備事業発注業務の支援

